

万一の事故に備え 家族そろって交通災害共済にご加入を

お申し込みは
8月31日まで



交通災害共済は、交通事故により災害にあわれた方へ、見舞金をおくる共済制度です。

「車社会」の今、万一の事故に備えてぜひ、家族みんなで加入しましょう。

●申し込みと受け付け 地区総務員さんを通じて行います。なお、現在加入している人も8月31日で期限が切れますので、加入手続をお忘れなく。

●共済期間と会費 9月1日から翌年の8月31日までの1年間で、7000円です。(途中加入もできます)

●交通事故にあつたとき ただちに警察官署に届け出て、後日、自動車安全運転センターから交通事故証明書を発行してもらえらるようになっています。

●災害見舞金 ☆死亡：150万円 ☆傷害：入院と通院治療実日数に応じた額で、2万円～50万円 ☆身体障害者(1級または2級)：傷害見舞金のほかに50万円 ☆交通遺児：遺児1人につき10万円(事故内容によって、見舞金が支払われない場合もあります)

※問い合わせは、役場総務課 ☎82-1111 内線215へ。

機敏な動作に盛んな拍手

第18回山武消防ポンプ操法大会

第18回山武消防ポンプ操法大会が7月4日、松尾町運動公園多目的スポーツ広場に開催され、当町からは小型ポンプ操法の部に、第5分団第3部(寺方)が出場しました。

この大会は、消火作業をどれだけ正確かつ迅速にできるかを競い合うもので、団員のみなさんは太陽が照りつける暑さの中、日頃の訓練の成果を披露。惜しくも上位入賞は逃しましたが、きびきびした動作に大勢の来賓、関係者から盛んな拍手が送られていました。

また、出場された団員のみなさんは、約2か月の間、この大会のために訓練を重ねてきました。出場された選手をはじめ、ご協力いただいた地区のみなさんお疲れ様でした。

▼出場選手 一敬略略一

第5分団第3部(寺方)

- 指揮者 實川 和幸
- 1番員 八角 順一
- 2番員 富 快光
- 3番員 秋元 正光



健闘された第5分団第3部のみなさん



世代を越えた「いこい、のひととき」

世代を越えたふれあい活動

大総小域福祉の集いに元文部大臣が来訪

「大総小域福祉圏地域ぐるみ福祉ネットワーク事業推進委員会」(小関喜保会長)では、7月6日の土曜日、大総小学校に地域のお年寄りや同小児童・大総保育所のチビ子など約270名を集め、「第7回大総小域福祉の集い」を開催しました。

校庭で行われたグランドゴルフ大会に続き、体育館での「七夕の集い」には、石橋一弥衆議院議員と井上裕参議院議員が實川町長らとともに参列し、会場のみなさんは二人の元文部大臣の来訪にビツ

クリ。君が代斉唱に続きそれぞれがあいさつし、井上参議院議員は、「これからの高齢化社会にとっても、このような催しは大変有意義です。たのしい時間を過ごしてください」と世代を越えたふれあい活動を激励していました。

お年寄り子どもたちは、うたや遊戯・ゲームなどの後、地域の人たちが準備した「おもち」を昼食として一緒に食べ、おじいちゃんおばあちゃんたちも時間のたつのを忘れて楽しんでいました。